

コミュニケーション活動の 取組結果について

平成27年8月21日
沖縄県

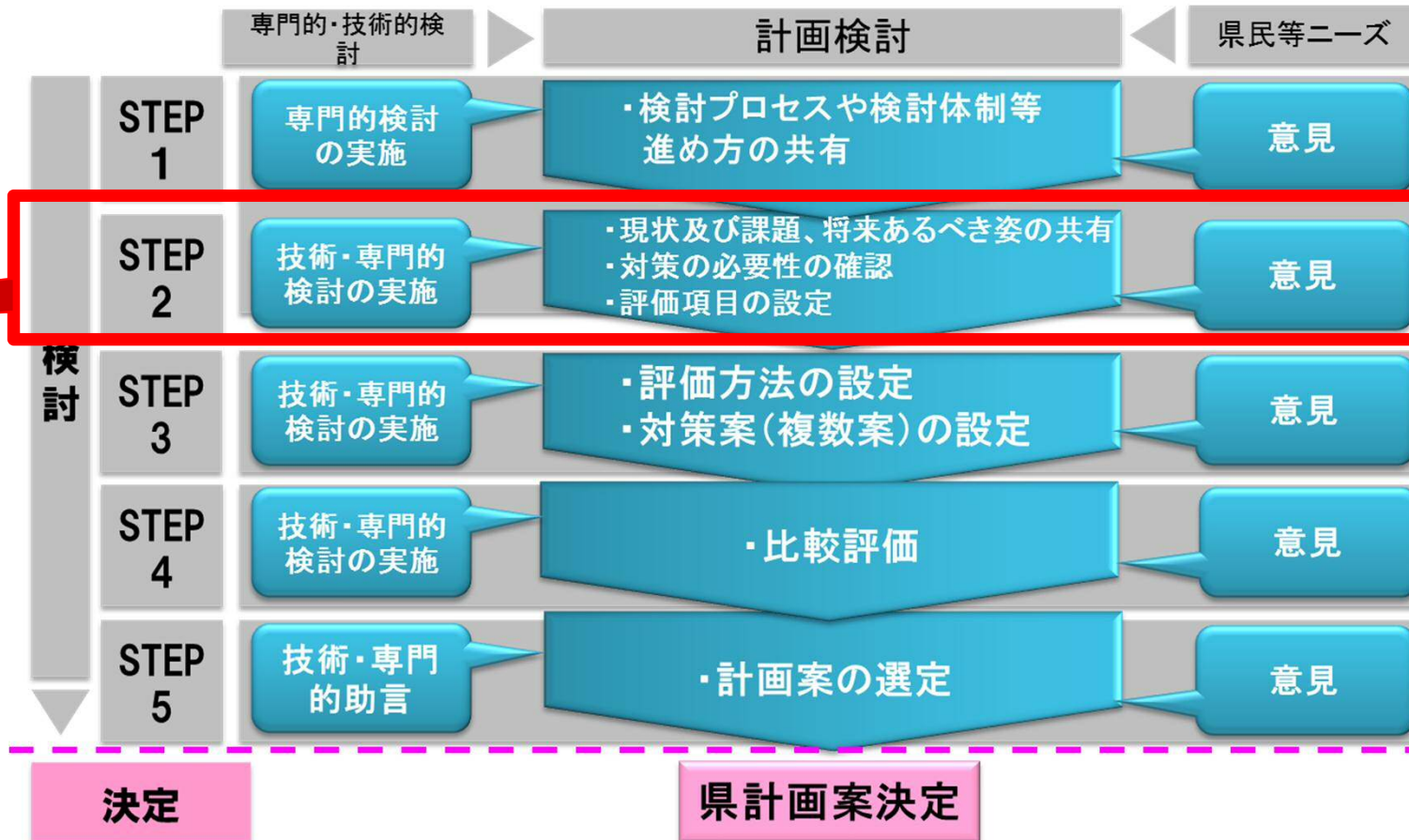
目次

1. ステップ2の検討内容	1
2. コミュニケーション活動の概要	2
3. 県民意見の収集結果	3

〔参 考〕

コミュニケーション活動の実施状況	5
------------------	---

1. ステップ2の検討内容



ステップ2の検討内容

- ・現状及び課題、将来あるべき姿の共有
- ・対策の必要性の確認
- ・評価項目の設定

2. コミュニケーション活動の概要

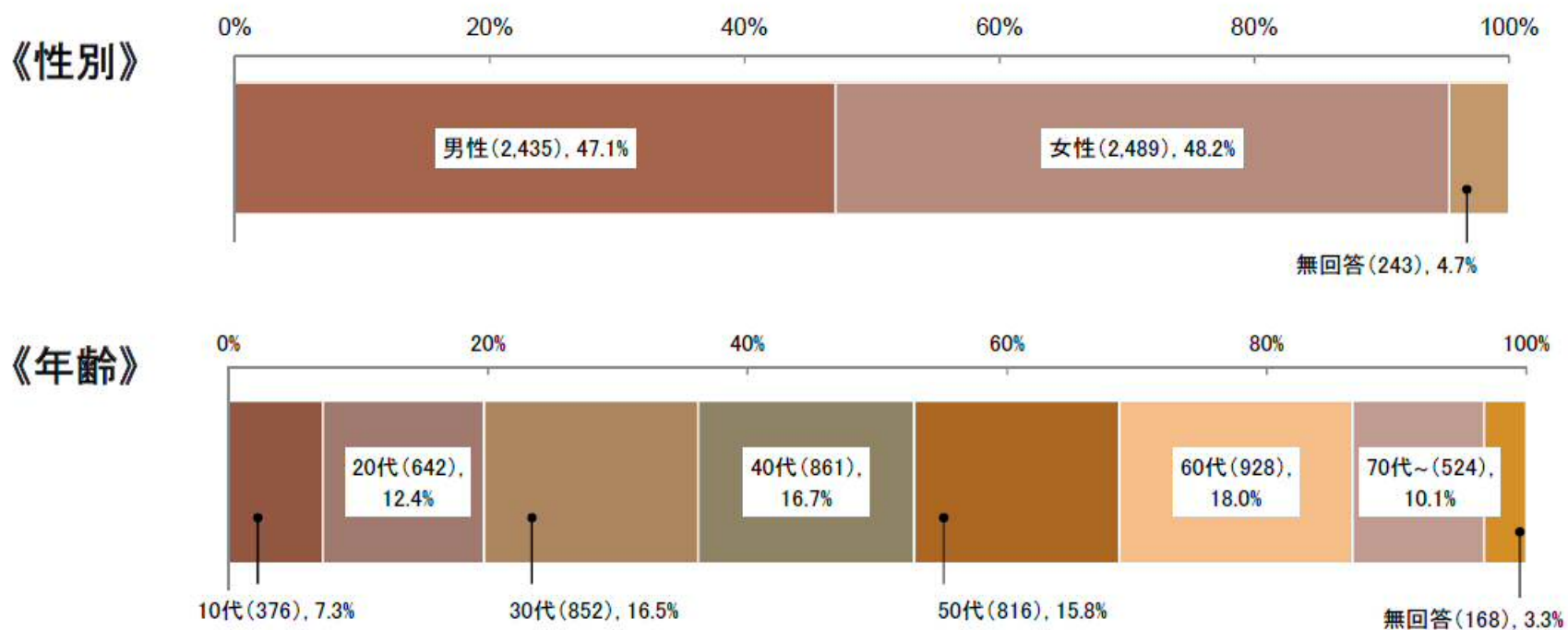
- ・ステップ2の検討内容の概要をまとめた「おきなわ鉄軌道ニュース」を県内全戸に配布するとともに、県内44箇所で開催し広く情報提供。
- ・さらに、県民会議、関係機関等意見交換会、市町村会議を実施するとともに、専用のHPにより、委員会の指摘等を反映した委員会資料やパネル展示等に関する情報を提供。

	手法	実施日	実施内容
広報	テレビ	5/17	・ 県政広報テレビ番組（うまんちゅ広場）で意見募集等を周知
	HPへの情報掲載	5/10～	・ 技術及び計画検討委員会資料やパネル展示等に関する情報を提供 ・ 新たにスマホ版サイトを構築
情報提供・ 情報共有	ニュースレターの配布	5/10～5/20	・ 沖縄県内の55万3千世帯に「おきなわ鉄軌道ニュース」を配布（ホスティングサービス）
	パネル展示	5/11～6/2	・ 44カ所、延べ219日 （市町村役場等30カ所、商業施設等9カ所、大学等5カ所）
対話による 情報提供・ 情報共有	オープンハウス	5/14～6/2	・ 北部、中部、南部、宮古、石垣の各地域で2回開催 計10回
	県民会議	5/30	・ 一般公募により選出された県民による意見交換を実施
	関係機関等意見交換会	5/28	・ 交通事業者、経済・観光団体、市民団体等との意見交換を実施
	市町村会議	5/25, 27, 29	・ 本島26市町村との意見交換を実施

3. 県民意見の収集結果

3-1 意見を寄せた方の属性

- ・5,167人の方々からアンケートの回答をいただいた。
- ・性別の割合は女性が男性よりも若干高いものの、ほぼ同じであった。
- ・年齢構成については、10代から70代以上にわたり幅広い年齢層から回答を得ることができた。



3-2 意見の概要

- ・ 5,167人の方々から寄せられた意見をカテゴリー別に分類した結果、意見数は11,571件で、ステップ2の「将来像・対策」や「評価の視点」に関する意見が多く寄せられた。

	件数	割合
STEP1に関する意見		
・検討の進め方・体制・コミュニケーション等に関するご意見	642件	6%
STEP2に関する意見		
・現状・課題について	433件	4%
・将来像・対策について	2,705件	23%
・評価の視点について	3,866件	33%
STEP3以降に関する意見		
・起終点、ルート、導入するシステム等に関するご意見	1,244件	11%
・その他(賛否等)	2,681件	23%



〔 参 考 〕

コミュニケーション活動の実施状況

1. 広報

【テレビ(うまんちゅ広場)】

**鉄軌道計画について
ご意見をお聞かせください**

趣旨 沖縄鉄軌道計画について、県民の意見を募集する

方法 ニュースレターによるアンケート実施
県交通政策課HPからメールによる
アンケート回答も受付

お問い合わせ **県交通政策課 TEL: 098-866-2045**

【HPへの情報掲載】

沖縄県企画部交通政策課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
電話：098-866-2045 FAX：098-866-2448

**那覇～名護間を
1時間で結ぶ
鉄軌道の導入
に向けて**

インフォメーション ニュースレター

- 各ステップ
検討事項
- おきなわ鉄軌道ニュース第3号
- ステップ1
- おきなわ鉄軌道ニュース第2号
- ステップ2
- おきなわ鉄軌道ニュース創刊号
- いただいた
ご意見の公開
- ご意見・お問合せ
- 資料
- ニュースレター

電話：098-866-2045 FAX：098-866-2448

**那覇～名護間を
1時間で結ぶ
鉄軌道の導入
に向けて**

**那覇～名護間を
1時間で結ぶ
鉄軌道の導入
に向けて**

沖縄鉄軌道計画案づくり
について
**あなたのご意見
をお聞かせください!**

募集期間：平成27年5月10日～6月9日
アンケートにご協力ください。

お問い合わせ **県交通政策課 TEL: 098-866-2045**

2. 情報提供・情報共有について

【ニュースレター】

沖縄鉄軌道構想段階PI

おきなわ鉄軌道ニュース

おきなわ鉄軌道ニュースは、鉄軌道を含む新たな公共交通システム(以後「鉄軌道」という)の計画案づくりの検討状況をお伝えするため、県民の皆さまに配布しています。今後も検討状況にあわせて、継続的に発行していく予定です。

2015年

第3号

沖縄県企画部

< 那覇～名護間を1時間で結ぶ鉄軌道の導入に向けて >

- ・沖縄県は、平成26年10月から鉄軌道の計画案づくりをスタート
- ・ステップ1として、平成27年1月に計画案づくりの「進め方」を決定
- ★1月から「進め方」に基づき、ステップ2の検討をスタート
- ★3月には、技術・計画検討委員会の専門家による審議を開始

ステップ2を実施中

技術専門的検討

ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4	ステップ5
計画をどのように検討していくのか? <small>平成27年1月終了</small>	現状と課題、将来の姿は?対策の必要性は?評価の視点は?	評価方法は?定まる見込みは?	乗客数の評価は?比較の基準はないか?	計画案としてそれが適切か?

■ ステップ2で検討する内容 ■

- ・陸上交通の現状と課題、将来の姿とは?
- ・将来の姿を実現するために対策は必要か?
- ・対策を考える場合、どのような視点を評価項目として設定する必要があるか?

8ページ(最後のページ)にあるアンケートに答えてね!

あなたのご意見お聞かせください!

うにげーさびら

専門家による審議が行われています

平成27年3月17日(火)に第1回技術検討委員会(兵藤哲朗委員長:東京海洋大学教授)、4月6日(月)に第1回計画検討委員会(森地茂委員長:東京大学名誉教授・東京工業大学名誉教授・政策研究大学院大学政策研究センター長)が開催され、沖縄の陸上交通の現状・課題などについての審議が行われました。

委員からは、

- ①鉄軌道導入の前提として、県民が自動車からバスなど公共交通への転換を本気で進める必要があることも共有すべき
- ②那覇と名護が1時間圏になれば北中南部が一つの都市圏となり大きなインパクトとなる

などの意見がありました。

沖縄にも鉄道があったことをご存知ですか?

沖縄県軽便鉄道

- 沖縄県軽便鉄道(県営鉄道)は、今から100年前(大正3年)に那覇～与那原間が開業、その後開業した那覇～嘉手納間(大正9年)、那覇～糸満間(大正12年)の3路線の総延長約48キロメートルで営業されていました。
- 乗客数は開業当時(大正4年度)は約43万人でしたが、昭和16年度には300万人超の利用がありました。しかし、戦災のために壊滅しました。

※写真は、県鉄20周年記念で飾りたてられた軽便鉄道。普段はもっと少ない客車を引いていた。

所蔵:うるま市石川歴史民俗資料館

【パネル展示】



写真：平成27年5月16日 イオン名護店
【パネル展示 実施結果】

閲覧人数	アンケート回答数	ニュースレター配布数
5,910	4,071	4,269

【パネル展示実施箇所】

実施箇所

○市町村役場又は交流施設等

- | | | | |
|-------|---------------------|-------|---------------------|
| ①国頭村 | (5/11~5/15) | ⑩沖繩市 | (5/18~5/22) |
| ②大宜味村 | (同上) | ⑪北谷町 | (同上) |
| ③東村 | (同上) | ⑫北中城村 | (同上) |
| ④今帰仁村 | (同上) | ⑬中城村 | (同上) ※休館日除く |
| ⑤本部町 | (同上) | ⑭宜野湾市 | (同上) |
| ⑥名護市 | (同上) | ⑮沖繩県庁 | (同上) |
| ⑦宜野座村 | (同上) | ⑯那覇市 | (5/18~5/27) ※土日除く |
| ⑧恩納村 | (同上) | ⑰浦添市 | (5/25~5/29) |
| ⑨金武町 | (同上) | ⑱西原町 | (同上) |
| ⑩うるま市 | (同上) | ⑲与那原町 | (同上) |
| ⑪宮古島市 | (同上) | ⑳南風原町 | (同上) |
| ⑫石垣市 | (同上) | ㉑南城市 | (同上) |
| ⑬久米島町 | (5/13~5/19) ※土日除く | ㉒八重瀬町 | (同上) |
| ⑭読谷村 | (5/18~5/22) | ㉓糸満市 | (同上) |
| ⑮嘉手納町 | (同上) | ㉔豊見城市 | (同上) |

○商業施設等

- | | | | |
|------------|---------------|------------|---------------|
| ①「道の駅」許田 | (5/10~5/17) | ⑥イオン那覇店 | (5/20~5/24) |
| ②イオン名護店 | (5/15~5/19) | ⑦サンエー経塚シティ | (同上) |
| ③モノレール県庁前駅 | (5/18~5/24) | ⑧メイクマン宮古店 | (6/1) |
| ④イオン具志川店 | (5/20~5/24) | ⑨メイクマン石垣店 | (6/2) |
| ⑤サンエー西原シティ | (同上) | | |

○大学

- | | | | |
|---------|---------------|-------|---------------|
| ①名桜大学 | (5/11~5/15) | ④沖繩大学 | (5/25~5/29) |
| ②沖繩国際大学 | (5/18~5/22) | ⑤沖繩高専 | (同上) |
| ③琉球大学 | (同上) | | |

延べ 219日

3. 対話による情報提供・情報共有

3-1 オープンハウス

本島	イオン名護店	5月16日、18日
	サンエー経塚シティ	5月20日、23日
	サンエー西原シティ	同上
宮古	宮古島市役所	5月14日
	メイクマン宮古店	6月1日
石垣	石垣市役所	5月15日
	メイクマン石垣店	6月2日



写真：平成27年5月20日 サンエー経塚シティ

3-2 県民会議

- 5月30日（土）に開催した県民会議では、32人の方に参加頂き、ステップ2の検討項目である陸上交通の現状と課題等について、県民のニーズを把握することを目的に県民間の意見交換を行った。

【参加者の属性、人数】

属性		参加人数
年代別	20	7
	30	2
	40	9
	50	5
	60以上	9
性別	男	24
	女	8
地域別	北部	12
	中部	4
	南部	16

※傍聴者10名

【県民会議】



写真：平成27年5月30日 沖縄県立博物館・美術館

3-3 関係機関等意見交換会

- ・ 5月28日(木)に開催した関係機関等意見交換会では、情報共有と併せて「計画検討にあたっての懸念・配慮事項」等に関して意見交換を行い、各立場からの意見を聴取した。

【出席者】

交通事業者	4団体
経済・観光	2団体
生活・交通弱者	2団体
市民団体	3団体
行政機関	5機関
計	16団体(機関)

【関係機関等意見交換会】



写真：平成27年5月28日 沖縄県南部合同庁舎

3-4 市町村会議

- 市町村会議では、情報共有と併せて「地域が抱える交通の課題」や「まちづくりの方向性」、「地域交通のあり方」等について意見交換を行った。

【出席者】

市町村会議		
南部 (5/25)	中部 (5/27)	北部 (5/29)
8名	13名	12名

【市町村会議】



写真：平成27年5月25日 沖縄県南部合同庁舎